

草木ダム管理所渇水対策本部を設置

利根川水系渡良瀬川では、流域で降水量が少ない状態が続いており、河川の流量が減少しています。このため、草木ダムでは、必要な水の補給を続けており、貯水量が減少傾向にあります。

(参考) 草木ダムの貯水量及び貯水率

6月22日9時時点において貯水量は、約3,016万立方メートル、貯水率は、非洪水期の利水容量(5,050万立方メートル)に対して、59.7%(平年に比べ76.5%程度の貯水状況)となっています。

このような状況を受けて、渡良瀬川では、本日9時より10%の取水制限が開始されるに至ったことから、草木ダム管理所では、本日9時に「草木ダム管理所渇水対策本部」を設置しました。

水資源機構では、今後も降雨、河川の流況等の情報をきめ細かに把握するとともに関係機関と緊密に連携して、施設の適切な運用、水源情報の提供等に努めて参ります。

限られた水資源を有効に活用するため、引き続き節水にご理解とご協力をお願いいたします。

☆草木ダム諸量データの提供☆

- ・ Web画面一般公開 : <http://www.kusakidam-001water.jp/>
- ・ iモード一般公開 : <http://www.kusakidam-001water.jp/i/>
- ・ 電話応答 : 0277-97-3115 ※混雑する場合があります。



平成29年6月23日

どくりつぎょうせいほうじんみずしげんきこう ぐさき かんり しよ
独立行政法人水資源機構 草木ダム管理所

発表記者クラブ

桐生記者クラブ

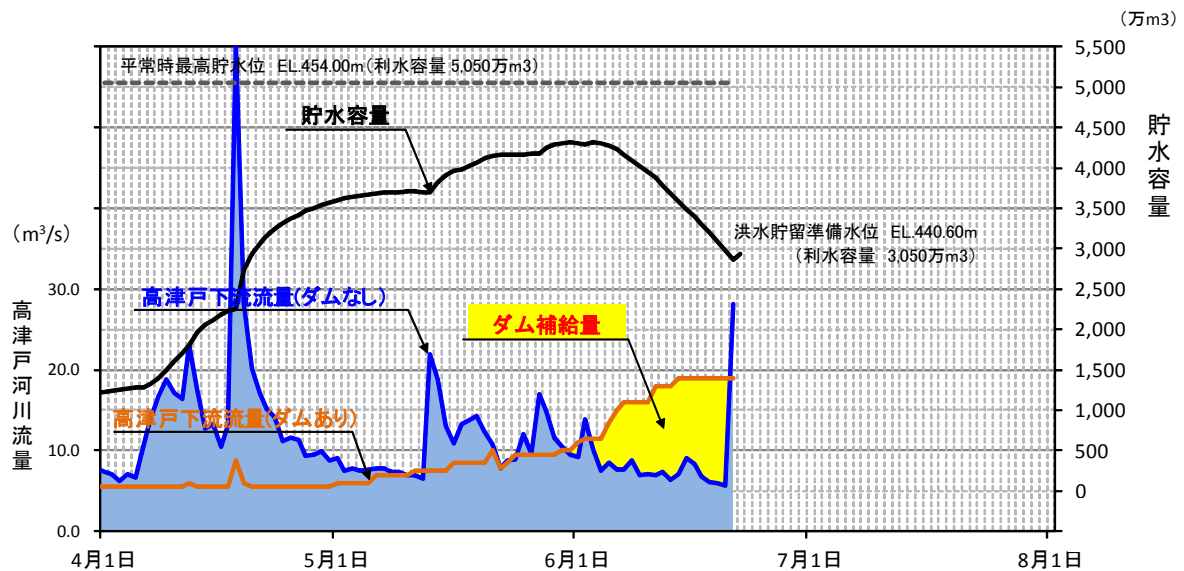
問合せ先

独立行政法人 水資源機構 草木ダム管理所
所長代理 小野(おの)

住所 : 群馬県みどり市東町^{あずまちょうま}座間564-6
電話 : 0277(97)2131

草木ダムでは、平成29年4月1日以降6月21日までに、下流域に必要な農業用水や都市用水の不足する量について、ダム湖に貯留している水を用いて約1,490万m³（東京ドーム12杯分）の補給を行ってきました。その結果、草木ダムの貯水量は6月22日9時において、3,016万m³（貯水率59.7%、平年比76.5%程度）となっています。

なお、6月21日の降雨は53mmあり、草木ダムの貯水量は約190万m³回復しています。



	藤岡上流域平均降水量 (mm)					
	1月	2月	3月	4月	5月	6月
月合計	24	11	54	80	89	97
平均	27	37	56	121	125	187
平年比	88%	30%	97%	66%	71%	52%

※6月の月合計は、6月21日までの値

※平年降水量は、平成19年から平成28年

【参考】

	藤岡上流域平均降水量 (mm)					
	1月	2月	3月	4月	5月	6月
平成28年	49	25	69	111	66	138
平成8年	4	24	56	46	101	108

※平成8年は、渡良瀬川での最大の渇水年